



シャロームだより

今年も残すところ1ヶ月となり、クリスマスソングが町に流れる季節になりました。この冬は暖冬と言われていますが、みなさんは風邪などひかれていませんか。手洗い、うがいはもちろんのこと、こまめにのどを潤す、加湿器で湿度を保つなど予防に努めましょう。インフルエンザが流行しているときは外出を控えたりして、人が大勢いるところには行かないことも大切です。体調に十分注意をしてよい年末をお迎えください。



じぶんでやりたがる

小さな子どもは、お母さんお父さんがしていることを真似したがりです。大人は、まだ小さいからできないのに、と思いますが、子どもは自分できないなんて、思ってもいないのです。



まだスプーンしか使えなくても「箸を持ちたい」と言うし、ひとりで靴がはけないのに、「ひとりではける」と言い張って困ることがよくありますね。買い物の荷物も「僕も持ちたい」「私が持ってあげる」と手を伸ばしてきます。

自我が芽生え始める二歳のころは、生活習慣のひと通りのことが自分でできるようになることもあって、子どもは大人と同じことができると思うのです。たいへんプライドが高いのです。



この場合、いきなり「できるわけないでしょ」と言ってしまうと、せっかく芽生えた自我が傷ついてしまいます。ここは、やってもらいましょう。荷物をもちたい子どもには、「じゃあ、やってちょうだい」と言って渡すのです。



子どもは重い荷物をもって長く歩くことはできません。ほんの少し歩いただけでへたばってしまったら「ほら、やっぱりダメじゃない」とけなすのはNG。「もってくれてありがとう。あとはママがもつわね」と助け舟を出してください。

大人にはほんの数メートルが、子どもにはたいへんだけど、自分がしたという満足のいく距離なのです。

こどもの「自分でする」は自我の芽生えです。「できるか、できないか」ではなく、「やりたい」という意欲を尊重しましょう。

はじめてのパパママ育児より



うたのたからばこ



ハンドベル



12月12日(木)までは
花みずき中央自治会館で開所しています
保育園に駐車してお越しください
自治会館2階会議室でお待ちしております
クリスマスの手形や製作を予定しています

